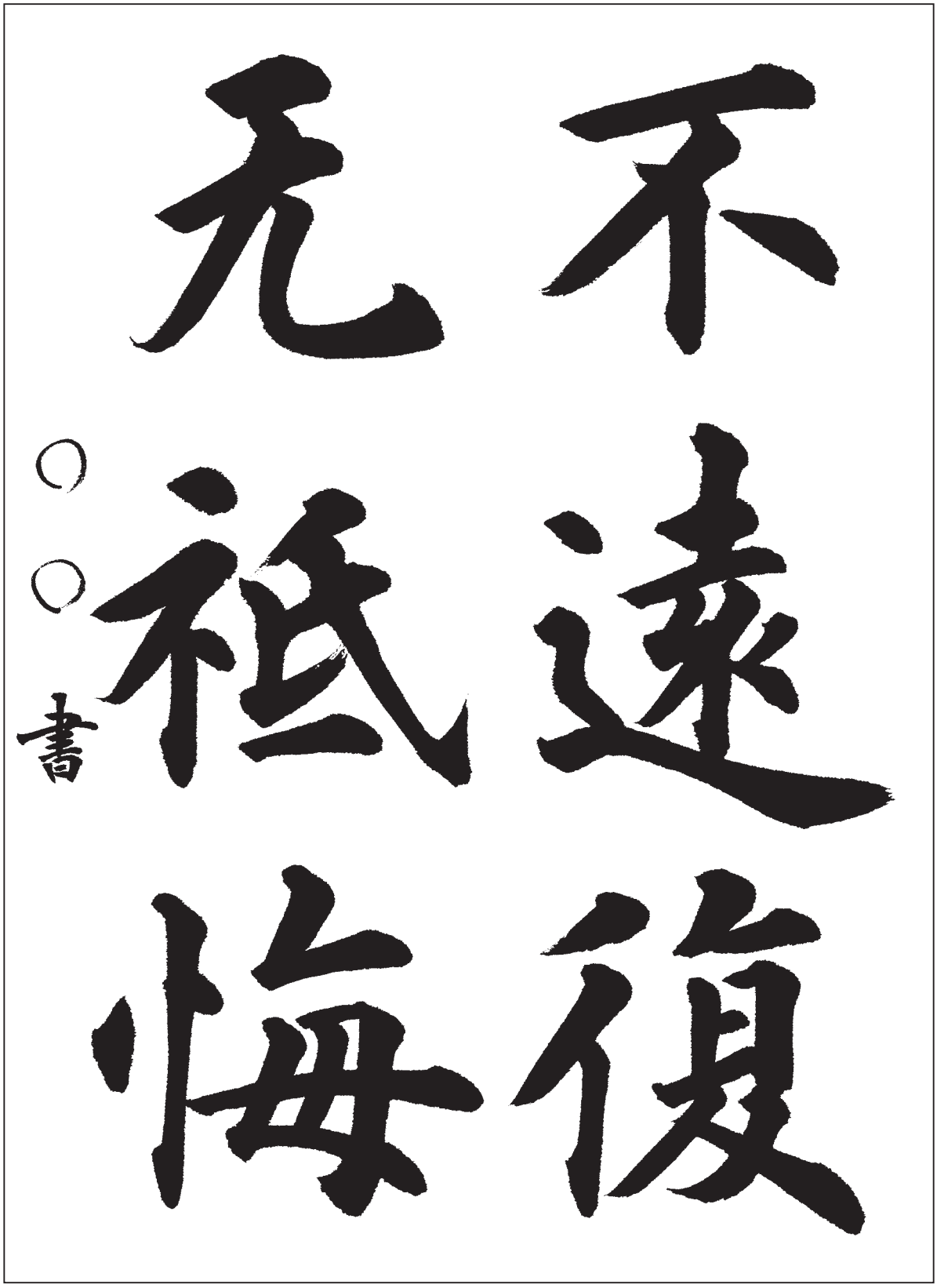
高校（A）楷書



不遠復无祇悔

遠からずして復れば、悔いに祇ること无し

過ちとわかったら、あまり深入りしないうちに、もとの道に戻っていくのがよい。そうすれば決して後悔に至ることはない。

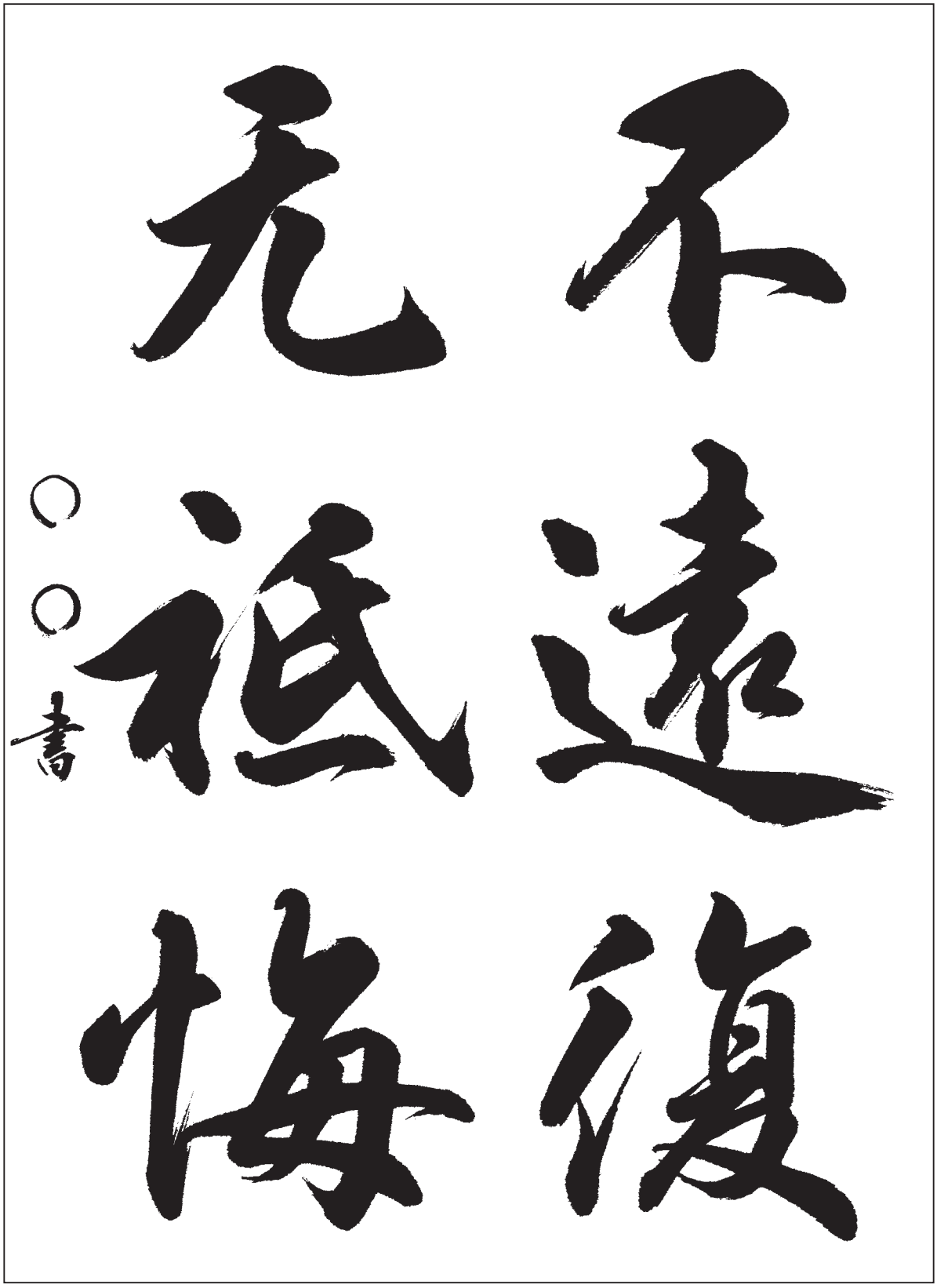
第四十九回 全国学生書写書道展 参考資料

吉田 享子 監修 西城 研 書

主催 一般社団法人 全国書写書道教育振興会

高校（B）行書

第四十九回 全国学生書写書道展　参考資料



不遠復无祇悔

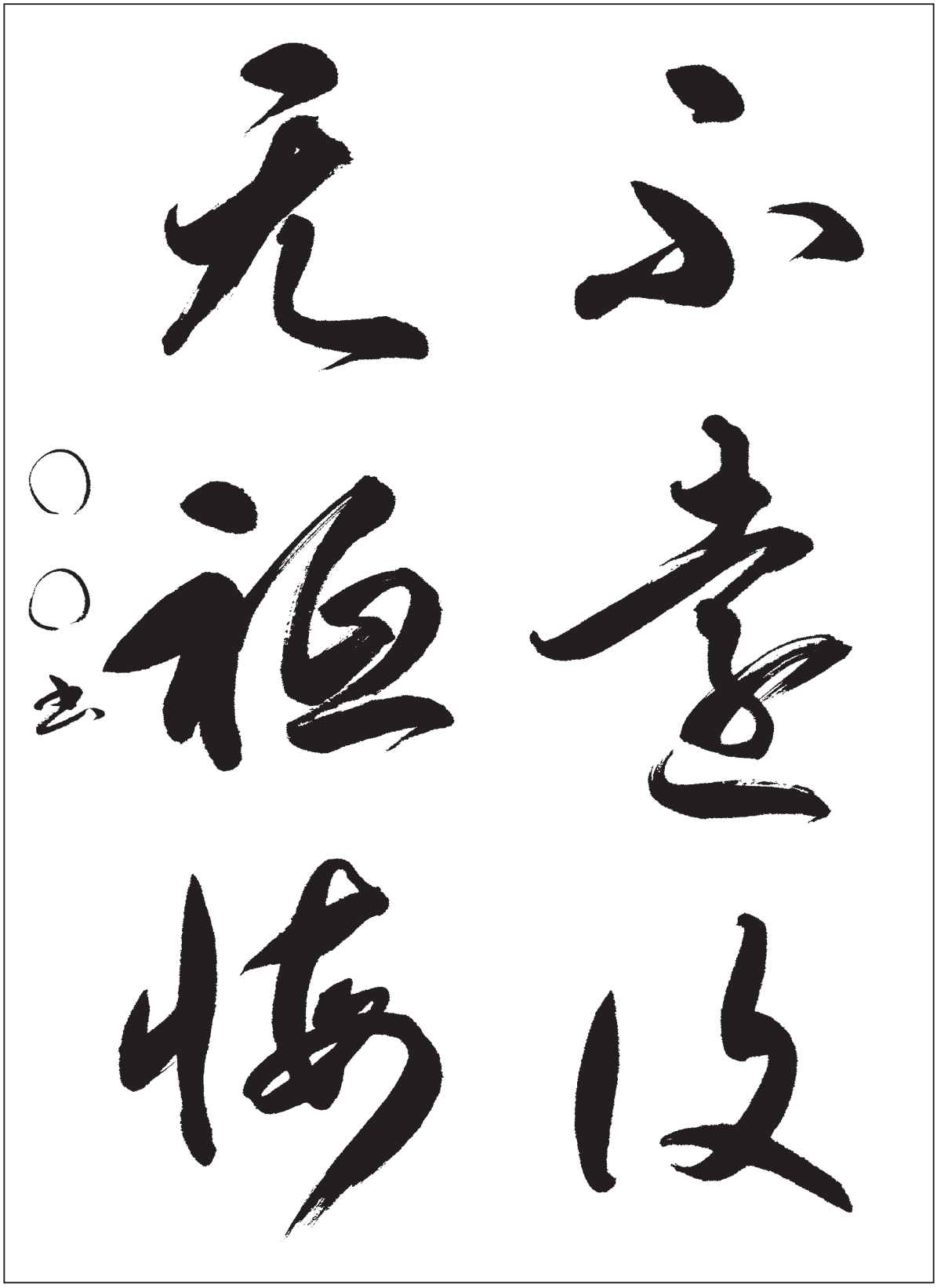
遠からずして復れば、悔いに祇ること无し

過ちとわかったら、あまり深入りしないうちに、もとの道に戻っていくのがよい。そうすれば決して後悔に至ることはない。

吉田　享子　監修　　西城　研　書

主催　一般社団法人 全国書写書道教育振興会

高校（C）草書



不遠復无祇悔

遠からずして復れば、悔いに祇ること无し

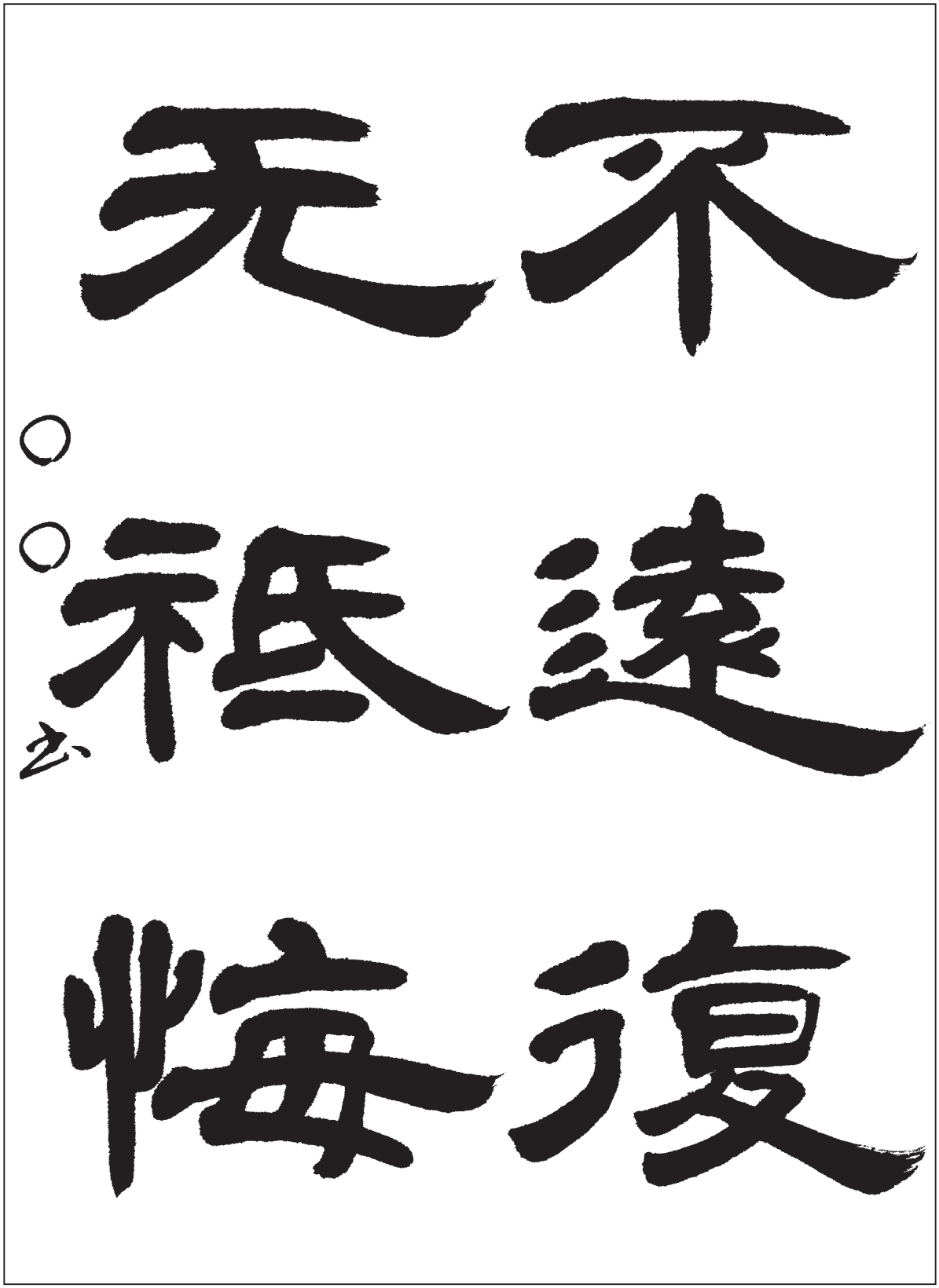
過ちとわかったら、あまり深入りしないうちに、もとの道に戻っていくのがよい。そうすれば決して後悔に至ることはない。

第四十九回 全国学生書写書道展 参考資料

吉田 享子 監修 西城 研 書

主催 一般社団法人 全国書写書道教育振興会

高校（D）隷書



不遠復无祇悔

遠からずして復れば、悔いに祇ること无し

過ちとわかったら、あまり深入りしないうちに、もとの道に戻っていくのがよい。そうすれば決して後悔に至ることはない。

第四十九回 全国学生書写書道展 参考資料

吉田 享子 監修 西城 研 書

主催 一般社団法人 全国書写書道教育振興会